

移動市役所議事録【北方学園中学校区(8月28日(火)開催)第2部 市長懇談】

質 問	市長の回答	対応状況
<p>【車椅子対応バス】 障がい者の借りられる車椅子対応バスが 28 人乗りが 1 台しかない。今は車椅子で生活している人が増えている時代。何とかしてほしい。</p>	<p>市がバスを貸出しているのは県内では延岡市のみ。延岡市独自で始めた事業。20 年近く続いている。必要性が高いのは認識している。予算の関係もあるので、経費などと比較し検討させていただきたい。</p>	<p>バスの台数を増やすことは多額の経費がかかるため、まずは現状の中で、なるべく早いタイミングでお申込みをいただければありがたいです。</p> <p>観光シーズンと土日祝日はどうしても利用が多いので、早めにご相談いただき調整等していただくようお願いします。</p>
<p>【車椅子対応バス】 先ほどの市長の話の中で、スクールバスを利用するということも考えられるのでは。</p>	<p>スクールバスを活用できる場所は活用したい。県内では国富町だけがスクールバスを活用している。北方学園のバスも町内全域を回っているので、それを活用できれば是非組み立てたい。6 月補正で調査費は計上した。スクールバス活用も含め話し合いをしていく。</p>	<p>平成 30 年度に延岡市地域公共網形成計画をとりまとめるべく、現在市民の皆様から案に対するご意見をお聴きしているところですが、平成 31 年度は市内で数カ所新たな路線等を実証運行させたいと考えております。</p> <p>その中でスクールバスの利用も視野に入りたいと考えております。</p> <p>ただ、地域の方々との話し合いが必要なため、ぜひ積極的にしとの座談会の開催をご提案いただきますようお願いいたします。</p> <p>【交通政策課】 ○「地域住民連携型有償運送構築事業」 【新規】 (H31 年度予算：14,018 円)</p>

移動市役所議事録【北方学園中学校区(8月28日(火)開催)第2部 市長懇談】

<p>【空き家対策】</p> <p>北方には空き家が多い。高齢になり施設へ入り、その家が空き家になる。ご家族の方から家の管理や草刈、また農地の管理をしてもらえないかという話を聞く。そういう家が増えてきているので、市で何とか対応してもらえないか。</p>	<p>活路を見出していかなければと思っている。</p> <p>現在中古住宅に移住してきて改修をするときに、市が補助をしている。更にそこに住む人が看護師等の仕事をしている、子育てをしている場合は加算する仕組みもある。その制度を利用する人も少しづつ増えてきている。これが空き家対策につながればと感じている。利用される空き家は不動産会社を通じ紹介している。この流れを少しずつでも広げていけたらと思っている。有効に活用できるものは活用し、望ましい形へつながるように取り組んでいきたい。</p>	<p>空き家対策の新法成立を受け、市としても新たな空き家対策に取り組み始めたところですが、持ち主のご家族の方々のお考えがいずれにせよ一番大事であり、地域の皆様方からもご協力いただいて、より良い方向性をそれぞれの家屋で見出せるよう、地域の皆様と一緒に取組んでまいりたいと考えております。</p> <p>【企画課】</p> <p>○「移住定住促進支援事業」【拡充・増額】 (H31 年度予算：1,100 千円)</p>
<p>【空き家対策】</p> <p>不動産会社を通じてでもいいが、お金がかかる。個人と個人の架け橋を市がやってくれと助かる。農協でも委託管理という形で、売れた分のパーセント分だけお金をもらうやり方をしていく。</p>	<p>契約書の作り方や、買った後の税金がどうだとか、さらに農地の場合は農業委員会との関係もあるので、そういった事例を取り扱うのはどうかなと思う。いずれにしても促進するためになにができるかということを考えていく必要があると思うので、今後検討してまいりたい。</p>	<p>空き家の活用につながる情報バンク的な組織を活用することも、今後さらに取り組んでまいります。</p>
<p>【地域公共交通について】</p> <p>市の補助でバスカ(4,000円)があるが、三北に住んでいる人と市内の人の補助額が同じというのはおかしい。北川にいるときは市内までバスで片道</p>	<p>従来の路線バスだけでなく、ある程度路線バスで最大公約数的なところを走らせる、そしてそこにアクセスするための別の輪を組み合わせるような仕組みを考えることが基本にある。他県では地域の方がボランティア的にやっているケースもある。タクシー会社に委託して</p>	<p>平成30年度に延岡市地域交通網形成計画の案づくりに取り組み、現在その案に対する市民の皆様のご意見をパブリックコメントとしてお聴きしているところです。今後、その計画に基づき、それぞ</p>

移動市役所議事録【北方学園中学校区(8月28日(火)開催)第2部 市長懇談】

<p>800 円ほどかかっていた。 バスネットワーク事業の中に、デイサービス空き時間のバス利用と書いてあった。それがどういった形で各事業所に出でくるのか、展開するのか。人材不足という問題もある。ボランティアでやっていくのか。</p>	<p>やる手法など様々。デイサービスの車を活用する場合、デイサービスのどこの時間帯に隙間があって、それをどう路線バスと組み合わせるのか、これも地域ごとにうまくいくいかないもある。どういう手法が良いかは地域の皆様と話し合い作っていく必要がある。また規制制度の問題も関わってくる。バス券の話は、予算が伴い時間がかかるが、しっかり受け止め、考えさせていただきたい。</p>	<p>れの地域の皆様と座談会等を行いながら、それぞれの地域に合った交通手段づくりについて、地域の皆様と一緒に考え、作ってまいりたいと考えております。 なお、平成 31 年度予算では市内数カ所での新たな路線等のテスト運行経費も盛り込んでまいります。 【交通政策課】 ○「地域住民連携型有償運送構築事業」 【新規】（H31 年度予算：14,018 円）</p>
<p>【ふるさと納税の返礼品】 農林水産業等をふるさと納税の返礼品として使うことによって活性化するのではないかと思います。取組むと面白いのではないかと。</p>	<p>返礼品はふるさと振興に大切なことだと思う。寄付額の 3 割だと言われているが、多い例で言うと都城市や都農町。両市町 74 億になっている。毎年 20 億円の注文が返礼品として入っている。そのような意味でふるさと納税を全力で取り組みたい。日本一を目指そうということをやっている。現在返礼品を公募している。すぐに使えるものでなくても磨きをかけてその後採用することもできる。県工業会など必要であればお繋ぎすることもできるので是非返礼品の公募にご協力いただきたい。</p>	<p>ふるさと納税について、延岡市では昨年 7 月から本格的に取り組みはじめ、本年 1 月末時点で、対前年度比 207.4%となるなど、増加してきています。 しかし、まだまだこれから伸ばさなければならないと考えており、市の財源確保のみならず返礼品を通じた地域活性化も図る「一石二鳥」の政策として今後さらに強力にとり組んでまいります。 【観光戦略課】 ○「ふるさと納税を活用した特産品 PR 事業」【拡充・増額】 （H31 年度予算：188,557 千円）</p>

移動市役所議事録【北方学園中学校区(8月28日(火)開催)第2部 市長懇談】

<p>【空き家対策について】</p> <p>倒壊のある家もでてくるのではないだろうか。これは三北だけではない。市内全域の問題。歩いてみると非常に空き家が多い。この対策について市長はどのようなお考えか。</p>	<p>活用できるものは活用していく。危険なものなど、一定の手続きを踏めば市が持ち主の代わりに壊すこともできる。一方で資産として活かすことも必要。不動産物件として出していけるようであれば、移住者補助を通じ中古住宅の補助という道も広がっていくのかなと思う。いろいろな事例に対して考えていきたい。</p>	<p>危険なものと活用できるものに分け、危険なものについては関係法令等に沿って対応していくとともに、活用できるものについては移住促進ともからめながら、全国的な情報媒介バンクなどの活用も含め、必着な取り組みを行っていく考えであります。</p>
<p>【地域の活性化】</p> <p>どこの地区も人口減少でどんどん寂れていっている。行政任せではなく、地域に住む我々が町おこしについて考えなければならない問題だと思う。宮日新聞によると、日之影町は子どもから老人まで定期的に集まり、話し合いの場を設けているという。人がいなくなっってはどうしようもない。その前に打つ手はないか。市長の考えを聞かせてほしい。</p>	<p>まさに延岡合衆国ということで、北方にあった取り組みができるよう考えている。総合支所を中心に話し合いの場を設け、仕組みも是非つくらせていただきたい。県内で一番人口が減っているのが延岡市なので、他の町以上に取組まなければならない。そういった意味で現役世代の働く場を確保する企業誘致や経済対策も必要。また、第一次産業の育成も大変重要になってくる。特に三北は農業・林業が基幹産業になってくる。農業所得アップ 10%対策を考えている。売り上げを 5%増やし、経費を 5%下げることによって差引 10%手取りが増える。これが子や孫につながる。さまざまな面で人口減少対策をやっていかなければならない。働く場ということではクレアパーク工業団体が今年 4～6 月で完売した。今、物流企業や IT にも着目している。いろんな企業が集まり競争が生まれる。当然人材を確保するために給料を引き上げる。そういったところに目を向けてやっていきたい。</p>	<p>平成 31 年度から、三北それぞれの地域で、地域の皆様のご意見もお聴きしながら具体的な活性化策を盛り込んだ地域振興プランを作る考えであり、その作業を通じて地域の方々とどのように力を合わせて課題を解決するか、さらに検討し、また、実践を行っていきたいと考えております。</p> <p>【経営政策課】</p> <p>○「延岡合衆国地域振興プラン策定事業」 【新規】(H31 年度予算：1,684 千円)</p> <p>【農業畜産課】</p> <p>○「農家所得アップ実証事業」【新規】(H31 年度予算：2,908 千円)</p>

移動市役所議事録【北方学園中学校区(8月28日(火)開催)第2部 市長懇談】

<p>【地域の活性化】</p> <p>延岡には旭化成がある。もう少し町の活性化に協力してもらえないだろうか。</p>	<p>旭化成には是非、積極的に会社として、また社員として取り組んでいただきたいと思っている。OBの方も協力してくれると言ってくれているので、引き続きPRに関わってもらったり、東京・関西にいる社友会に出かけて行くということもさらにやりたい。企業誘致や人口腎臓の工場やベンベルグ工場などの増設も是非延岡でやってくれと話をしている。旭化成は今業績がいいので、今のうちに協力できるところは協力していただきたいと思っている。</p>	<p>旭化成からの 30 億円の寄付により野口遵記念館の整備もすすめられているところであり、今後も延岡市内で盛んに設備投資を行ってもらえる計画になっております。</p> <p>今後もさまざまな面でご協力いただくよう必要な協議等を行ってまいります。</p>
<p>【有害鳥獣対策】</p> <p>金網メッシュを立てたが隣に移っていくだけ。有害鳥獣に対して夜の駆除ができるようにしてほしい。</p>	<p>夜間の狩猟に関しては、いろんな声をいただいている。県に対して他の市町村と連携して働きかけをしていかなければと思っている。柵をするなどの他にも、杉やヒノキを植えて再造林し、もっと動物が住めるようにするやり方などもある。民有林では市が直接行えないので、市有林で検証してみたいと思っている。</p> <p>鳥獣被害についても、獣道ギリギリのところに罠をかけてそれ以上行かないようにストップをかける。北海道の蝦夷地で効果を発揮しているという事例もある。また、農水省に話をして、AIで罠を仕掛ける場所が自動で判断できるよう実証事件としてできないかを北海道の方と取り組んで国に呼びかけている。</p>	<p>夜間に有害鳥獣を捕獲する場合は、捕獲できる鳥獣がイノシシ、シカ、サルに限られます。また、認定鳥獣捕獲等事業者の認定を受ける必要があります。</p> <p>認定を受ける場合は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の5の規定により、以下の5つの要件があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①安全管理を図るための体制が基準に適合 ②夜間猟銃をする際の安全管理体制が基準に適合 ③従事者が、適正かつ効率的に鳥獣の捕獲等をするために必要な技能及び知識を有する者として基準に適合 ④従事者に対する研修の内容が技能及び知識の維持向上に適切かつ十分 ⑤その他事業実施のために必要な基準に適合 <p>以上のように、夜間での有害鳥獣捕獲は厳しい要件がございます。不明な点は林務課までお問い合わせください。</p>